

札幌コンベンションセンター  
(札幌市)

既存設備の機能回復、運用改善、身近な工夫による  
省エネ・節電

取組の概要

- 館内環境の不具合の原因や、エネルギーロスの原因などを注意深く確認・分析し、建物や気候の特性を活用した運用改善と創意工夫により、大規模な設備更新や新規設備の導入によらずに、大きな省エネ効果を実現。

■設備機器の部品交換や清掃による機能回復

平成23年度～25年度にかけて、冷却ポンプのベアリング交換、冷却塔の充填剤洗浄、冷温水発生機熱交換器チューブの薬品洗浄などによって設備の機能を回復させ、エネルギー使用量を削減。

■照明や空調設備の細かな運転制御

平成23年度～25年度にかけて、会議室などの使用状況に応じて、照明や空調機器の細かな運転制御を実施し、電力使用量を削減。

■自然通風による外気冷房の実施

平成24年度に、室内から中庭に出る扉に網戸を設置し、冷房用エネルギー消費量の大きな部分を占めるエントランスホール等の冷房を、自然通風による外気冷房にすることによって、エントランス系統空調機動力（合計162.5kW）と冷房用エネルギー使用量を削減。また、自然通風の冷却効果を高めるために、網戸近辺でミストを散布。

■LED照明の導入

平成25年度には、エントランスホール及び廊下の一部にLED照明を導入し、電力使用量を削減。



▲冷温水発生機熱交換器チューブの薬品洗浄



▲中庭に出入りするドアに取り付けられた網戸



▲LED照明

節電・省エネ効果

【事業費総額 約 500 万円】

	エネルギー使用量 (原油換算kl)	電力使用量 (千kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	786	2,095	906
取組後	551	1,488	746
削減率	29.9%	29.0%	17.7%

※平成22年4月～平成23年3月と平成26年4月～平成27年3月までの比較。

企業概要

札幌コンベンションセンター

- 所在地：札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
- 指定管理者：札幌コンベンションセンター指定管理者 SORA-SCC共同事業体
- 業種：集会施設
- 問い合わせ先：株式会社東洋実業
- 電話番号：011-641-1353
- URL：http://www.sora-scc.jp/

！ここもポイント

- 施設へのアプローチ部分に設置されているロードヒーティングは、面積が広くエネルギー消費量が多いのが課題であった。そこで、早朝に人力で除雪した上で、日中にロードヒーティングを運転し融雪することによって、エネルギー消費量を大幅に低減。
- 平成25年度には、ロビーの南東面のガラス面から入る日射による温度上昇を抑えるため、紫外線をカットするためのコート剤を塗布。



▲ロビー南東ガラス面のコート剤塗布